

令和5年5月

小林市議会臨時会提出議案説明書

提案理由をご説明する前に、去る5月5日に発生しました石川県能登地方を震源とする最大震度6強を観測した地震によりお亡くなりになった方のご冥福をお祈りするとともに、被災された方々に対し、心からお見舞いを申し上げます。

本市の姉妹都市である石川県能登町につきましても、同日に震度5強を観測して以降、余震も続いているところでございますが、幸い大きな被害は確認されていないとのことでございます。

また、国内では、5月に入って以降、各地で震度4以上の地震が多数発生しており、本市におきましても、いつ大規模な自然災害が発生するか予測できないことから、引き続き地域防災計画を基本として、危機管理

体制の更なる充実を図ってまいります。

さて、議員各位におかれましては、去る4月23日に執行されました小林市議会議員選挙におきまして、ご当選されましたことに対し、心からお喜びを申し上げます。

なお、昨日行われました正副議長選挙におきまして、吉藤 洋子議長、鎌田 豊数副議長がご当選されたところであります。

市議会と執行部は、車の両輪のごとく強く連携していくことが重要であると存じますので、更なる市政発展に向けて、今後ともよろしくお願いを申し上げます。

また、新型コロナウイルス感染症につきましては、去る5月8日に感染症法上の位置

付けが「5類感染症」に移行したことに伴い、様々な制度や仕組みが変更されることとなりましたが、市民の皆様や医療現場に混乱が生じないように、引き続き県その他関係機関との連携のもと、感染状況に応じた注意喚起を行うとともに、わかりやすい周知広報に努めるなど、適時・適切に対応してまいります。

それでは、以下、議案について、ご説明を申し上げます。

報告第1号専決処分の承認を求めることにつきましても、子育て世帯生活支援特別給付金支給事業費に係る経費について、予算措置を直ちに講ずる必要があったため、令和5年度小林市一般会計補正予算第2号について、令和5年4月27日付けで専決処分

いたしましたので、議会に報告し、その承認を求めるものであります。

報告第2号専決処分の承認を求めることにつきましても、地方税法等の一部を改正する法律が令和5年3月31日に公布されたことに伴い、市税の課税事務についても、これと同様の措置を直ちに講ずる必要があったため、小林市税条例の一部改正について、同日付けで専決処分いたしましたので、議会に報告し、その承認を求めるものであります。

議案第40号令和5年度小林市一般会計補正予算第3号につきましても、歳入歳出それぞれ4億3,695万9,000円を増額し、予算規模は294億4,284万7,000円となります。

まず、歳入につきましては、地方交付税、国庫支出金及び市債を追加計上するものであります。

次に、歳出につきましては、ご説明を申し上げます。

総務費につきましては、エネルギー・食料品等の物価高騰の影響を受けている市内の全世帯に対し、市独自の商品券を給付するための費用を計上するものであります。

民生費につきましては、住民税均等割が非課税である世帯等に対し、物価高騰対策支援給付金を支給するための費用を計上するものであります。

農林水産業費につきましては、エネルギー

価格・飼料価格・資材価格等の高騰に直面する酪農家を支援するための費用を計上するものであります。

教育費につきましては、小林学校給食センターの老朽化したボイラーの更新に要する費用を計上するものであります。

議案第41号監査委員の選任につきましては、議会選出の監査委員の選任について、議会の同意を求めるものであります。

以上、よろしくご審議のほどお願いをいたします。